



# 鞆の浦学園だより

No.11

2022年(令和4年)9月21日



## 「つながり」とは、何かの「きっかけ」になります。

～ 学園会の「ともに新聞」作成には学びの原点がある！～

秋を感じる中、学園では元気な声が響いています。

「つながり」とは、何かの「きっかけ」になります。それを一つ紹介します。

5月25日の朝、中国新聞の記事が目にとまりました。タイトルは「変わる鞆初心思い返す」。記事の内容に興味をひかれ、書かれた山川文音(あやね)記者に連絡を取りました。

一週間後、山川記者とお話できました。鞆小出身で、鞆に対する思いや新聞記者になった経緯などを聞きながら、是非この方に子ども達に話をさせていただきたいと思い授業を頼みました。

6月23日、3年生から9年生までお話を聞く機会が持てました。本学園HPのトピックスで、「中国新聞出前授業～自分にしかできないことって何だろう?～」のタイトルで紹介していますので、ご覧ください。

ここから「つながり」が動き出します。山川さんの話を聞いた学園会メンバーが、自分達も新聞を作ろうと思い立ち、山川さんにアポを取り新聞づくりのアドバイスをもらいます。その結果、「ともに新聞」と名付けた学園会新聞第1号が7月、第2号が8月に発行されていきます。

この新聞には、「絆」リレーや「ありがとうを伝えたい」で、鞆の素適な人達が紹介されます。事前に取材をお願いし記事を作成する。その中で、地域の方の思いを知り、表現し伝える。学園会の「ともに新聞」作成には学びの原点があり、こうした学びは自らの成長につながり、将来生きて役に立つ学びです。



「ともに新聞」第2号

今回、右側には2つの学力調査結果と取組を示しました。全国の学力調査と福山市の「学力の伸びを把握する調査」です。教科のつまづきを分析し、改善の手立てを考え、現在、子ども達とともに授業を進めています。

以前、職員から「人数が少ないので平均点の比較は意味があるのか?」という意見が出ました。まさにその通りです。数値のみの結果に一喜一憂するのではなく、意欲的に学んでいるか、成長を実感できているかを問い直す絶好の機会です。

さらに、友達や先生等のあらゆる「つながり」を大事に学び合う。やらされる学びよりも、失敗しながら挑戦し続ける学びを創っていくことは、何かの大きな「きっかけ」になると思っています。

## 学力調査の結果から、2学期の取組を考えました。

6・9年対象の「全国学力学習状況調査」、5～9年を対象とした「学力の伸びを把握する調査」が返却されました。児童生徒個々の長所や苦手分野がはっきりわかるとともに、学校全体が取り組むべき課題も明らかになりました。

【全国学力 正答率】(%)

※( )は国平均

【2学期以降の取組】

6年	2022(R4)	9年	2022(R4)
国語	64(65.6)	国語	64(69)
算数	59(63.2)	数学	42(51)
理科	56(63.3)	理科	42(49)
合計	179(192.1)	合計	130(153)

【各学年に応じた取組】

- ・学級文庫の充実・読書タイムの導入
  - ・学習内容を掲示にまとめて情報発信
  - ・他学年との交流授業を活性化し、お互いの考えを深める。
- (例)9年生が理科の授業で考えた道具を同じ学習内容の6年生に説明する。
- ・家庭学習を含めた学習習慣の確立
- (目標や課題に応じて児童生徒達自身が選び、決め、考えられるようサポートする。)

【全学年共通の取組】

- ・多様な文章や問題、問いに対しての答え方などを読む。
- (例)帰りの会などに5分程度教科書の文章を読む。

国語【課題】	6年	漢字の定着 長文読解力
	9年	漢字の「書き」 複数の条件を満たした解答
算・数【課題】	6年	問題文を読み取る力 算数用語の理解・適切な解答方法
	9年	数学用語の理解 文章で説明する力
理科【課題】	6年	自分の考えをもって思考すること 他者の考えをまとめること
	9年	グラフを読み取る力 課題に対してまとめる力

【学力の伸びを把握する調査】結果 ※( )内は市平均

学力を伸ばした児童の割合(%)	国語		算数	
	6年	5年	6年	5年
	88.9(77.8)	59.1(56.6)	83.3(75.4)	72.7(71.7)

学力を伸ばした生徒の割合(%)	国語		数学	
	9年	8年	9年	8年
	60.0(59.3)	47.8(60.7)	95.0(65.7)	69.6(65.8)



## 授業参観ありがとうございました!



親子で和気あいあいと図画工作を行ったり、洗濯板で靴下を洗うのを心配そうにのぞき込んだり!出前授業も共に学びました!